

様式 A-1

平成 24年 9月 27日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 埼玉県立熊谷女子高等学校 小山田 孝紀
2. 講師氏名: Yoon Hyung Shin
3. 同行者氏名: 無し
4. 実施日時: 平成 24年 9月 26日 (水) 15:40~17:10
5. 参加生徒: 1年生 36人、 2年生 6人、 3年生 12人 (合計 48人)
備考: (例:理数科の生徒) SSC(スーパーサイエンスクラブ)メンバーを中心として
6. 講演題目: (英文) Reward; the driving force for the behavior
(和文)
7. 講演概要:
始めに母国である韓国の話がされた。出身大学、食べ物など。
続いて本題の神経医学の中で中毒について研究内容も含め説明された。さらに自分が研究者になるまでの経緯、生活など。現在研究中的の内容。
8. 使用言語: 日本語 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 30分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: